

# その他の 主な議案

## 平成27年度一般会計 補正予算(第3号)

本補正予算は、国の平成27年度補正予算により創設された地方創生加速化交付金を活用した子育て情報発信事業及び子育て中の女性の就労促進事業を実施するための経費を計上するほか、国の補正予算において拡充された事業の実施等に必要となる経費を計上するものです。

このほか、平成27年度の終盤に当たる補正予算として、歳入・歳出ともに過不足の調整、計数の整理等を行い、今回の補正に伴う余剰財源を活用し基金残高の回復を図ることが主な内容です。また、年度内の完了が見込めない事業等について繰越明許費を設定するほか、債務負担行為設定事業について事業内容の見直しに伴い補正します。

予算規模としては歳入歳出をそれぞれ2億1千2百64万8千円減額し、総額を6百25億8千91万8千円とします。

主な財源構成として、各種税連動交付金について今後の交付見込みをもとに増額するほか、普通交付税を増額します。

そのほか、事業費の増減に伴い、国及び都支出金並びに市債を補正するとともに、普通財産の売り払い及び資源回収品の売り払いなどを増額します。

今回の補正に伴い確保される財源は、平成28年度の当初予算を見据えて、財政調整基金及び

公共施設整備基金等の基金残高の回復に活用し、今後の財政基盤の安定化を図ります。

## 国民健康保険条例等の一部を改正する条例

平成28年度分の国民健康保険税から適用する税率等の改定を行うために、国民健康保険条例及び国民健康保険条例の一部を改正する条例を改正するものとす。

主な内容は、医療保険分、後期高齢者支援金分及び介護保険分について、①所得割額及び均等割額の税率をそれぞれ引き上

げる、②課税限度額をそれぞれ法定限度額まで引き上げ現行の81万円を85万円とするものです。

施行期日は、国民健康保険条例の一部改正は平成28年4月1日、国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正は公布の日です。

## 議会人事

東京都十一市競輪事業組合議会議員・東京都四市競艇事業組合議会議員

佐野 郁夫議員  
吉本ゆうすけ議員

## 特別委員会中間報告

平成27年5月22日に設置された特別委員会は、正副委員長との選の後、それぞれ付議事項について調査を行ってまいりました。3月定例会初日に各委員長が報告した経過の概要は次のとおりです。

### 広聴広報特別委員会

委員長 日向美砂子

開催日 平成27年5月22日  
平成28年1月19日(合計11回)

- 主な内容
- ・議会報告会の充実について
  - ・議会傍聴者への配慮について
  - ・こだいら市議会だよりの編集について

### にぎわいまちづくり調査特別委員会

委員長 川里 春治

開催日 平成27年5月22日  
平成28年1月21日(合計5回)

- 主な内容
- ・市における都市農業の現状について(市内視察)
  - ・市における商工業の現状について(市内視察) 外

### 公共施設マネジメント調査特別委員会

委員長 永田 政弘

開催日 平成27年5月22日  
平成28年1月22日(合計6回)

- 主な内容
- ・市の公共施設マネジメントの取り組みについて
  - ・「小平市公共施設マネジメント基本方針」について

### 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会

委員長 佐野 郁夫

開催日 平成27年5月22日  
平成28年1月28日(合計5回)

- 主な内容
- ・小平市都市計画マスタープラン全体構想の改定について(その1)～(その4)

# 代表質問

代表質問とは、市政全般について各会派の代表者が行う質問をいいます。

本市議会では、年に1回、3月定例会5日目に行っています。質問時間は会派の所属議員数に応じて決まっております。市長または教育長が答弁します。

今回は、5会派から10件の質問があり、紙面にはその答弁の要旨を掲載しました。

## 政和 会 磯山亮議員

平成28年度予算と市政運営について

議員 ①行政課題に対して、どのように財政運営を行うのか。

②コミュニティ再生への取り組みを進めていくべきでは。

③家庭ごみの有料化、戸別収集について、28年度から取り組みを進めていくべきでは。

④商工業の振興に積極的に動く考えはあるのか。

市長 ①市税の徴収率アップによる財源確保に努めるほか、国や都の動向を注視し活用できる補助金等を獲得していく。また、新たな借入れが償還元金を上回らないことを基本に積極的に市債を活用し、基金も重要な財源として活用していく。こうした取り組みを進めることで、持続可能な財政基盤の強化を図りながら、引き続き効率的な財政運営に努めていく。

②NPOなどのさまざまな団体の取り組みをつないでいくなど幅広い支援を行っていくほか、積極的に職員が地域に出向いていくことも必要と認識している。

③29年度の一般廃棄物処理基本計画の見直しに向けた実態調査の中で家庭ごみ有料化等に関

## フォーラム小平 滝口幸一議員

政策インデックス2013、60の約束、プラスαの進捗状況について

議員 ①政策インデックスの63項目の約束の進捗状況は。

②約束の実施により市民が変革を実感できる市になったのか。

市長 ①実施済みの項目と実施に向けて取り組んでいる項目を合わせて56項目、約90%である。

②市がさらなる前進、飛躍に向けて動いていることを市民が身近に感じ、これまでにない変革を実感していると考えている。

小林市政3期12年間の行政財政改革の成果について

議員 ①3期12年間の行政の効率化により生まれた財源は。

②今後の行政財政運営の課題に対する処方箋は。

市長 ①約24億1千6百万円の財源が確保できる見込みである。

②公共施設マネジメントの推

## 日本共産党小平市議団 細谷正議員

平成28年度(2016年度)予算編成に当たっての施政方針について

議員 ①市民の暮らし向きについてどのように分析しているか。

②保育所待機児童対策及び農地の活用と農業の活性化等農業施策についての課題と対応は。

市長 ①国の判断では景気は緩やかに回復基調が続いている。市においても、個人市民税について、市民1人当たりの平均総所得金額が27年度をやや上回り、納税義務者の増などを要因として27年度比4億1千5百万円、3・2%の増と見込んでいる。

の市政運営について、市が目指す具体像は。

市長 市民が地域の担い手として地域課題の解決に取り組もうとする姿勢を大切に、活気に満ちた町の実現に向け、より積極的に公開と参加、協働と自治の市政運営に取り組んでいく。

議員 公開と参加、協働と自治

## 市議会公明党 山岸真知子議員

女性の活躍を支援する施策の充実を

議員 平成28年度は女性の活躍推進をどう進めていくのか。

市長 女性の就労支援や安心して子育てができる環境整備等の取り組みを進めるほか、男女共同参画推進計画の改定を進めながら、女性の活躍を支援する施策の一層の充実に努めていく。

笑顔あふれる健康都市こだいらを目指して

議員 ①市民の意識啓発のため健康都市宣言をしてはどうか。

教育長 ①模擬選挙の実施等、地域や関係機関と連携しながら児童・生徒に選挙等へ関心を持たせる教育を一層推進していく。

## 生活者ネットワーク 平野ひろみ議員

高齢になっても暮らしやすいまちづくりを目指すために

議員 ①高齢者になっても暮らしやすいまちづくりに向けて取り組みは何か。

②高齢者が生き生きと暮らすためには、子どもや若者が一緒にまちづくりに参加していく体制づくりが必要だが、見解は。

市長 ①地域包括ケアシステムの構築に向けて、市民や関係機関等と連携を図りながら、効果

的な取り組みを進めていく。

②地域包括ケアシステムの構築へ向けた取り組みを進める上で、地域に住む障害者や児童等さまざまな人が担い手になることが肝要であると考えている。

小平のよさであるみどり空間を守るために

議員 緑の価値をさらに高めるための積極的な取り組みは。

市長 特に重要性の高い保存樹林は特別緑地保全地区制度を活用し恒久的な保全を推進している。また、萌芽更新等の手法による管理等を実施している。

の市政運営について、市が目指す具体像は。

市長 市民が地域の担い手として地域課題の解決に取り組もうとする姿勢を大切に、活気に満ちた町の実現に向け、より積極的に公開と参加、協働と自治の市政運営に取り組んでいく。

議員 公開と参加、協働と自治